

## 平成 25 年度学術局研修部 第 2 回公開講座レポート

平成 25 年 11 月 24 日（日）に行われた平成 25 年度学術局研修部第 2 回公開講座について報告させていただきます。

今回は中部学院大学にて京都大学大学院医学研究科・教授、市橋則明先生をお招きし、「運動器系理学療法における最新の知見とその臨床応用」という演題で講演して頂きました。市橋先生は理学療法学編集委員会委員長でもあり、運動療法学や理学療法プログラムデザインなど執筆活動も多くされており、大変ご活躍されております。



講演は、ストレッチングについて先生の研究や最新の知見を交えながら、ストレッチングは「筋力やパフォーマンスに影響を与えるのか」、「傷害予防になるのか」、「筋肉痛を予防できるのか」、「筋の柔軟性を向上させるのか」など、非常に興味深い内容で展開されていきました。臨

床場面でストレッチングを行ったり指導することも多いと思いますが、ストレッチングの効果について更に知識を深めることができる内容でした。

今回は、県内外の PT 会員、他職種合せて 200 名近くの方が参加してくださいました。運営スタッフが不慣れな為、皆様にご迷惑をおかけした点がありま

したら、お詫び申し上げます。

最後に貴重な時間をさいて講演して頂きました市橋先生、準備に携わってくれた研修部スタッフの皆様、また準備や後片付けを手伝って下さいました会員の皆様、誠にありがとうございました。



学術局研修部 部員

社会医療法人厚生会 多治見市民病院 小栗千穂